



鳩友だより 第8号

発行：須崎高等学校鳩友会
第8号 2015年6月20日発行
〒785-8550
須崎市下分甲391-2
TEL 0889-42-1744
FAX 0889-43-2441
印刷：(有)笹岡印刷所

ホームページ <http://www.kochinet.ed.jp/susaki-h/> 電子メール susaki-h@kochinet.ed.jp

須崎高等学校校歌

一、太平洋の荒磯に

まさごは玉と光りつつ
われらの魂きよかれと
水平遠き理智のかげ
若き夢追う幾春秋
正義は我等の誇りなり
ふかき慈愛のみ教えと
平和を永久に守らなむ

二、そびゆる山は青々と

あしたは白き雲をまく
仰げやあかるき学窓に
独立自尊はげみつつ
つどう我等の意気たかし
よき師仰げば永久の
自立剛健双鳩に
平和の大地みなざれり



逍遙歌

作詞 第一期生音楽部
作曲

一、心に記する憶ひ出を
独り幽かに偲びつつ
城山深く逍遙へば
松の翠緑の影深く
詩心漂ふ錦浦

二、不隠の夢よ青雲よ
南に湧きてこの郷に
愁ひの雲は深くとも
行くての夢よ幸あれと
若き悩みを語らずや



鳩友だより

鳩友会会長 海地 雅弘

本年4月の鳩友会理事会におきまして、鳩友会会長を拝命いたしました、昭和53年度普通科卒業の海地雅弘でございます。

演会長のもとで副会長をつとめてまいりましたが、何から何まで演会長任せでしたので、歴史のある鳩友会会長がつとまるかどうか分かりませんが、新任、再任されました理事の皆様と共に一生懸命つとめさせていただきます。また鳩友会におかれましては長きにわたり鳩友会を代表していただき、先頭に立ってご尽力を賜りましたこと、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

今後とも鳩友会に對しまして倍旧の御指導賜りますようお願い申し上げます。

当校は来年初立70年を迎えます。創立70年の記念事業に向けて、実行委員会を立ち上げました。鳩友会の皆様からいろいろのご意見をいただき、ご指導賜りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

さて当校は平成31年に須崎工業高等学校の場所須崎工業高等学校と統合する予定で進んでいます。

統合の理由としては、まず生徒数の減少にあります。高吾学区の公立中学校卒業生数は20年前からみても、平成

25年3月時点で98名と約半分に、今後の推計では20年後には490名になる見込みで、その後も生徒数の減少が続くとみられています。また南海トラフ巨大地震により襲来する最大想定7mの津波浸水、校舎が受ける甚大な被害から早期再開が難しいと予想されるからです。

統合後の姿としまして、高吾地区における拠点校として、進学から就職まで、生徒の多様な進路希望に對し、部活動などの活性化により、活気あふれる新しい学校像が示されています。私も鳩友会としても普通科と工業科を併置する学校として、適切な教育活動が行えるように、須崎工業高校の校舎の増改築や設備の更新、グラウンドの拡張などを要望してまいります。また、避難場所にも指定されていますことから、防災の拠点として活用できるよう通学路の整備を強く要望していき、地域にとっても良くなっていくような仕組みづくりをしていきたいと考えております。

また、統合に関しまして鳩友会のあり方等も今後の検討課題となつていこうかと思っておりますので、皆様からのご意見ご要望等、賜りたいと存じます。終わりに、鳩友会の皆様のご健康とご多幸を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



いあいさつ

校長 秋森 学

向暑の候、鳩友会の皆さまにおかれましてはお元気でご活躍のことと存じます。日ごろは本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、時の流れは早いもので、須崎高校での勤務も5年目を迎えています。この間、学力の向上、豊かな人間性や社会性の育成、防災・減災活動の推進を主な教育目標として掲げて取り組んでまいりました。進学実績はここ数年着実に伸びています。昨年度の国立大学への合格者は11名となりました。そのうちセンター試験を活用して合格を果たした生徒が6名います。最後まで目標に向かって頑張りきれた生徒が増えてきたことが大きな成果であると感じています。また、商業の検定合格（二級）を活用して同志社大学へ進学した生徒もいます。

さらに、就職においては希望者全員が内定し、昨年に引き続き、就職率100%を達成しました。教育課程の見直し、土曜進学補習の導入、進路検討委員会などの取組が徐々に成果として表れているように思います。

防災・減災教育につきましては、平成22年度から取組を開始しました。平成24年度

らは防災プロジェクトチーム（生徒のボランティア組織）を構成し、生徒の主體的な活動を中心に据えた取組を推進してきました。主な活動としては、南海地震フォーラム、須崎市への防災対策提言、中高合同避難訓練、救急救命法（応急処置法）、ソッセンジャー（防災啓発劇）などです。昨年度はこれらの自主的な取組が高く評価され、学校安全の部で文部科学大臣表彰、防災まちづくり大賞において総務大臣賞を受賞いたしました。これらの受賞を励みとし、今後も地域の方々と連携して継続的な防災教育に取り組み、地域の防

災リターナー育成を目標に頑張りたいと考えています。須崎工業高校との再編統合につきましては、昨年10月に平成31年度の統合が正式決定しました。現在は、両校が統合準備委員会を立ち上げ、県教委の担当者とともに、教育方針、教育目標、教育課程などについて原案作りを行っています。また、今夏には校舎や体育館などの施設面の設計も始まる予定です。その他、制服、校歌、校章などについても決定しなければなりません。必要に応じて説明会を開催するなど、情報発信をするとともに、忌憚のないご意見をいただければ嬉しく思います。最後になりますが、鳩友会の皆さまのますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

関東支部・関西支部 臨時役員会開催

平成26年9月26日・27日、須崎高校・須崎工業高校再編振興計画の説明のため、濱会長 秋森校長、大川事務局長の三人で鳩友会関東支部・関西支部を訪問しました。

9月26日 関東支部役員13名出席

9月27日 関西支部役員11名出席

秋森校長より、再編計画の概要や今後の計画について説明があり、質疑応答がされました。なごやかな雰囲気の中でしたが、遠くから母校を思う気持ちの伝わる会でした。



関東支部のみなさん



関西支部のみなさん

関東支部総会開催

平成27年5月17日

関東支部総会・懇親会が2年ぶりに女子栄養大学駒込キャンパス「松柏軒」で会員十三名と本部から濱会長、秋森校長の参加で開催されました。窪添秀郎支部会長挨拶、続いて鳩友会濱会長、秋森校長の挨拶で議事が行なわれました。出席者・欠席者からの近況報告の一部を報告します。

○昭和28年卒業・葉山

東京で二十年、千葉で三十年です。昨年はしまなみを通して尾道まで行ってきました。

○昭和29年卒業・須崎

八十歳を前にプールなどを楽しんでます。各スポーツや日々世界のニュースなどを見たり聞いたりしています。

○昭和30年卒業・久礼

手の指が動かなくなったり、足が痛くなったり、リハビリに励んでいます。囲碁は2段で止まり、写真や花は続いています。

○昭和33年卒業・葉山

馬場あき子先生（朝日歌壇の選者）のもとで短歌を勉強しております。「源氏物語」「紫式部日記」「太平記」を読む会で楽しく過ごしております。マチュピチュや南アフリカを旅してきました。

○昭和33年卒業・窪川
七、八年前より年1回くらいの海外旅行を楽しんでいます。クルーズも行って来しました。

○昭和35年卒業・須崎
座禅、誦経、武道、般若湯三昧。合掌。

○昭和35年卒業・須崎

二十年ほど前から始めた絵手紙が講師を務めるまでになり、現在8教室の生徒さんたちと楽しんでおります。

始めたきっかけは、田舎の母が病氣になったことでした。

たかが絵手紙、されど絵手紙：結構奥が深く、展示会も催しながらの日々ですが、私の生涯の友となりそうです。

○昭和38年卒業・須崎

わが学年は昨年十月、久礼の黒潮本陣で古希の同窓会をしました。四十人が集まり楽しい時を過ごしてきました。

○昭和42年卒業・大野見

高知に関するブログを見て故郷を思っています。何十年たっても忘れられません。まだ夫婦二人元気に働いています。横須賀は割合静かな場所ですが、それでも田舎を思い暮らしています。

平成25・26年度進路実績 (現役生のみ)

H26年3月卒業生進路状況 86名

	進 学				就 職			他 その	総 計
	大 学	短 大	専修 各種	計	県 内	県 外	計		
男	12	2	9	23	10	2	12	1	36
女	13	15	17	45	2	1	3	2	50
計	25	17	26	68	12	3	15	3	86

H27年3月卒業生進路状況 100名

	進 学				就 職			他 その	総 計
	大 学	短 大	専修 各種	計	県 内	県 外	計		
男	12	1	9	22	6	4	10	2	34
女	23	11	23	57	4	2	6	3	66
計	35	12	32	79	10	6	16	5	100

大学

□国公立大学

	H25	H26
高知大学	3名	1名
高知県立大学	2名	5名
愛媛大学	1名	
鳥取環境大学	1名	
高知工科大学		3名
名桜大学	1名	
和歌山大学		1名
島根県立大学		1名
国公立大学 計	8名	11名

□私立大学

	H25	H26
立正大学		1名
東海大学	1名	
同志社大学		1名
佛教大学		1名
龍谷大学	1名	
大谷大学		1名
京都橘大学		1名
京都女子大学	2名	
京都精華大学	1名	
大阪青山大学	1名	
大阪学院大学		1名
阪南大学		1名
平安女学院大学	1名	
神戸学院大学		1名
福山大学	1名	
就実大学		1名
美作大学	1名	5名
吉備国際大学	1名	
徳島文理大学	3名	2名
四国大学	2名	2名
四国学院大学	1名	1名
松山大学	1名	4名
日本文理大学		1名
私立大学 計	17名	24名

短期大学

	H25	H26
高知学園短期大学	12名	10名
美作短期大学	1名	1名
松山東雲短期大学		1名
徳島文理大学短期大学部	1名	
創価女子短期大学	1名	
大阪成蹊短期大学	1名	
環太平洋短期大学	1名	
短期大学 計	17名	12名

専修・各種学校等

□県内

	H25	H26
高知リハビリテーション学院	5名	5名
RKC調理師専門学校	2名	2名
土佐情報経理専門学校		2名
高知開成専門学校	1名	1名
高知情報ビジネス専門学校		2名
龍馬看護ふくし専門学校	2名	5名
高知福祉専門学校		1名
近森病院付属看護学校		2名
高知高等技術学校		1名
高知職業能力開発短期大学校		1名
高知医療学院	1名	
幡多看護専門学校	1名	
高知公務員学院	1名	
国際デザイン・ビューティカレッジ	1名	
高知理容美容専門学校	1名	
土佐情報経理専門学校	1名	
平成福祉専門学校	1名	
高知ペットビジネス専門学校	1名	
県内 計	18名	22名

□県外

	H25	H26
日本ナレーション演技研究所		2名
ESPミュージカルアカデミー	1名	
大阪キャリアナリー製菓調理専門学校		2名
駿台観光&外語ビジネス専門学校		1名
河原医療大学校	1名	
専門学校ESPエンタテインメント		1名
大阪eco動物海洋専門学校		1名
国際調理師専門学校	1名	
四国医療専門学校		1名
穴吹デザインカレッジ		1名
国際フード製菓専門学校	1名	
大原簿記公務員専門学校		1名
駿台観光&外国ビジネス専門学校	1名	
デジタルアーツ東京	1名	
ヒューマンアカデミー専門学校	1名	
大阪医療福祉専門学校	1名	
県外 計	8名	10名

就職

□県内

	H25	H26
住友大阪セメント株式会社	2名	1名
四万十農業協同組合	1名	
松田鋳産株式会社		1名
社会福祉法人香南会		1名
株式会社 城西館	1名	
HMI(株)「ザクラウンパレス新阪急高知」		1名
有限会社リパブリック		1名
株式会社 ホームラン		1名
株式会社 ファイブフォックス	1名	
株式会社 西宮産業	1名	
(有)ラ・ヴィ・ポーテ	1名	
四国部品株式会社高知工場	1名	
須崎市役所(非常勤職員)		1名
高知県警察		1名
自衛隊	4名	2名
県内 計	12名	10名

□県外

	H25	H26
日鉄鋳業株式会社		2名
千房 株式会社		1名
アートコーポレーション 株式会社		1名
株式会社フジデリカ・クオリティ		1名
日本郵便株式会社 四国支社		1名
株式会社 琴平グランドホテル	2名	
株式会社 湘南フロア	1名	
県外 計	3名	6名

平成27年度高知県高等学校総合体育大会出場クラブ 5月23日(土)～24日(金)

バレーボール部 テニス部 陸上部 ソフトボール部 バドミントン部 卓球部 カヌー部
柔道部 バスケットボール部 野球部

四国大会・インターハイ出場クラブ

陸上部	走り高跳び	2位	3年	山脇菜摘	四国大会出場
カヌー部	カヤックシングル	優勝	3年	西村明咲	四国大会出場 インターハイ 出場
		2位	2年	山崎璃菜	四国大会出場
		4位	3年	吉岡あすか	四国大会出場
カヤック・ペア		優勝	3年	西村明咲・吉岡あすか	四国大会・インターハイ 出場



平成26年度文化庁発表会大会結果

第38回全国高等学校総合文化祭(茨城大会)出場 美術・工芸部門 3年 森下智波 槇本あかり
第22回全国高等学校文化連盟将棋新人大会(新潟県)出場 1年 山内沙耶加

平成27年度文化庁発表会大会結果

第51回全国高等学校将棋選手権大会(滋賀県)出場予定 2年 山内沙耶加



平成26年度文部科学大臣表彰 学校安全表彰を受賞

平成26年11月6日、石川県金沢市の石川県立音楽堂で授賞式が開催され、平成26年度文部科学大臣表彰「学校安全表彰(学校)」表彰を受賞しました。安全表彰の部は全国で16校、うち高等学校は本校を含む2校の受賞です。

1・17防災未来大賞「ぼうさい甲子園」津波ぼうさい賞を受賞
こちらは、昨年度に続き2年連続の受賞です。

第19回防災まちづくり大賞「総務大臣賞」
平成27年2月9日、消防庁主催の防災町づくり大賞において「総務大臣表彰」を受賞しました。全国で3団体が受賞したうちの一つです。

これら三賞の受賞は、本校の学校教育目標の一つである「防災・減災活動教育の推進」による活動の成果と継続状況が認められたものです。

今後も、学校の教育活動の中で、防災プロジェクトチームを中心に全校生徒の活動として地域に根ざした実のある取組を進めていきます。ご家庭、地域、須崎市のご協力、連携をよろしくお願いいたします。

文部科学大臣表彰



総務大臣表彰

